

公益財団法人 鳥取県国際交流財団

名称	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	
英文名	Tottori Prefectural International Exchange Foundation	
代表者	理事長 能勢 隆之	
所在地・連絡先	〒680-0947 鳥取市湖山町西4-110-5 鳥取空港国際会館1F TEL:0857-31-5951 FAX:0857-31-5952 URL:http://torisakyu.or.jp/ E-mail:tic@torisakyu.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1990(平成2)年11月1日設立／1991(平成3)年4月23日認定	
基本財産／年間予算額	630,618千円／125,638千円	
会員制度	＜賛助会員制度、法人会員2団体(年会費10,000円) 個人会員60人(年会費500円～2,000円※入会時期等による)＞	
役員数／職員数	理事13名(常勤1名)・監事2名／職員数20名(常勤13人、非常勤7人)	
国際交流施設の概要	国際交流センター(本所)	鳥取県所有、面積242.39㎡、平成8年4月設置
	米子事務所	鳥取県所有、面積48.43㎡、平成10年4月設置
	倉吉事務所	鳥取県所有、面積40.58㎡、平成13年4月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	民間国際交流・協力団体連絡会議 年1回(対象団体数77団体)	
定期刊行物	＜とっとり国際通信、年4回発行、日本語・一部英語及び中国語翻訳＞	
主な出版物	-	
平成28年度 主要事業	公1(1)ア 多言語情報発信	ホームページの運営と多言語メールマガジンの配信 多言語(日・英・中・一部タガログ語)による情報をホームページで提供。イベント・生活情報を日本語版はPC向け、英語、中国語、タガログ語は携帯電話向けに配信。 予算額:872千円
		機関紙の発行 機関紙「とっとり国際通信」(日本語、一部英語・中国語翻訳つき)を年4回発行。 予算額:1,565千円
	公1(1)ウ 県民の国際理解推進	子どものための異文化理解体験講座の実施 小学生を対象に、さまざまな国の文化にふれる機会を提供する異文化理解体験講座(学校への出前講座型)を実施。 予算額:884千円
		米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施 国際的視野をもった青少年の育成と米国バーモント州とのさらなる交流を促進するため、県内の高校生を派遣する。また、同州の高校生を県内に受け入れ、鳥取県の自然・歴史・文化などの体験プログラム、ホームステイ、高校の授業参加などを通じた相互交流事業を展開。 予算額:8,638千円
公1(1)エ 私費留学生奨学金の支給	県内の高等教育機関に在籍する私費留学生に対し、月額2万円の奨学金を支給。併せて、鳥取県との友好交流地域出身の学生を対象にした「環日本海交流地域私費外国人留学生奨学金制度」を運営。 予算額:3,632千円	

公益財団法人 鳥取県国際交流財団

公1(2)ア コミュニケーション支援	<p>専門通訳(医療・コミュニティ)通訳ボランティアの派遣 専門通訳ボランティアを県内の医療・保健機関や保育園・学校・公的窓口等に外国出身者及び機関の依頼に応じて派遣。 予算額:1,055千円</p>
	<p>日本語クラスの運営 日常生活のうえで必要なコミュニケーション能力を身につけ自立した生活をおくることができるよう、継続して学習する意欲のある人ならいつでも誰でも参加できる専任講師によるクラスを運営。27年度より子ども日本語コースを新設。 予算額:1,983千円</p>
公1(2)イ 人材の育成	<p>専門通訳(医療・コミュニティ)ボランティア育成事業の実施 医療通訳ボランティア登録者を対象に、さらなる資質向上をめざしたフォローアップ講座と、自発的な勉強会や意見交換会などの講師派遣や会場確保などを支援。 予算額:449千円</p>
	<p>日本語講師・ボランティア養成講座の実施 地域の日本語学習支援の中核となる人材の育成、ボランティアのスキルアップのための講座を開催。 予算額:372千円</p>
公2 県費留学生・研修員等の受入	<p>鳥取県と関係の深い国々(韓国江原道、中国吉林省、ブラジル)の将来を担う青年を招き、研究、技術の習得により母国の発展に寄与する人材養成と県民との友好親善の担い手となることを目的に受入を実施。 予算額:17,046千円</p>
公3 山陰・夢みなと博覧会記念基金による助成	<p>県民参加型の地域の国際化に資する交流事業(海外教育旅行及び民間国際交流協力事業)に対して助成。 予算額:29,886千円</p>